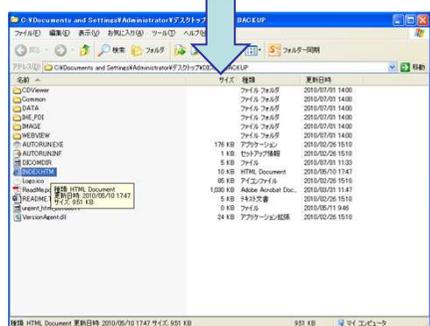
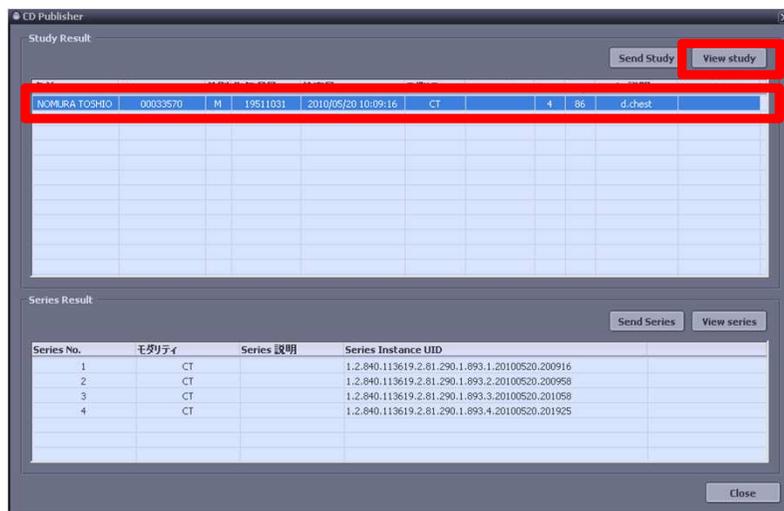
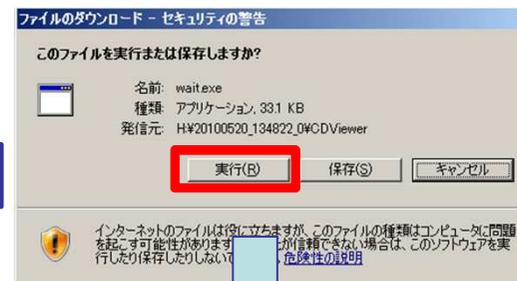


画像参照方法～CDからの表示方法～

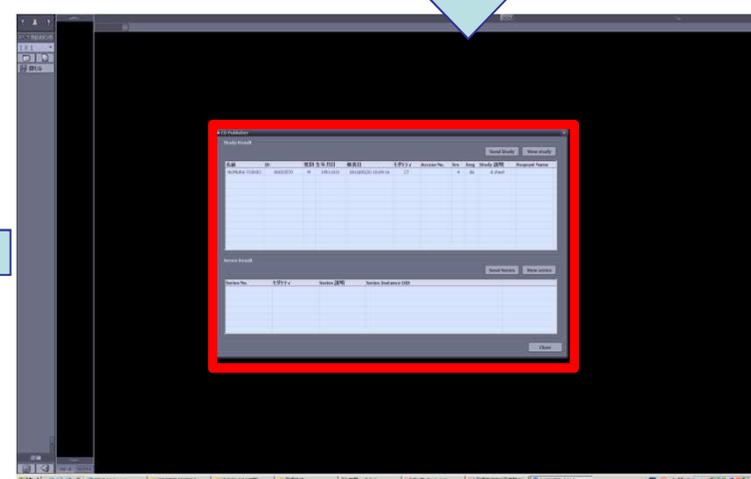
CDをパソコンの中に入れる
 ①AutoRun(○)なら右画面
 ②AutoRun(x)ならCDを開いて下画面
 ※下画面の時は「INDEX.HTM」を選択
 することにより右画面が表示



DICOM選択



拡大

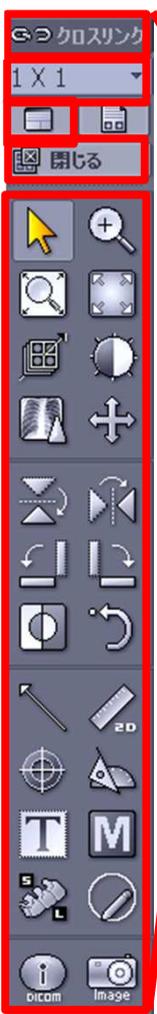


表示したい検査を選択して、『view study』をクリックする。
 ここまでがViewerを立ち上げる操作方法です。

①主要なアイコンの説明

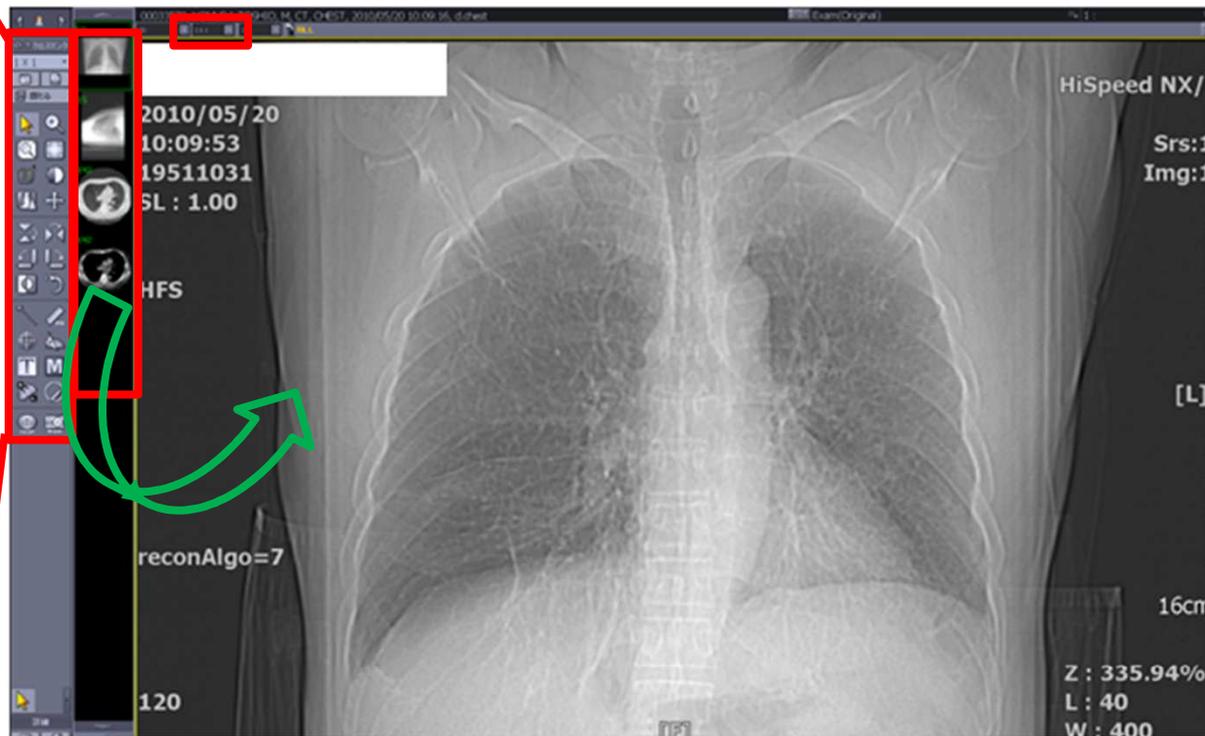
-  デフォルトアイコン
-  拡大
拡大する機能
-  虫眼鏡
一部を拡大する機能
-  移動
-  ウィンドウレベル変更
右クリックでも操作可能
-  白黒反転
-  リセット
すべてをリセット

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①



- ②閉じる（ワークリストに戻る）
- ③直接ワークリストに戻る
- ④モニタ分割の設定

- ⑤クロスリンク（複数画像のリンク）
この機能を使用するには④のモニタ分割を複数にする必要があります。
- ⑥サムネイル（シリーズ一覧表）
操作方法は下図の矢印参照
緑の矢印のように**ドラッグ&ドロップ**
- ⑦モニタ分割の設定



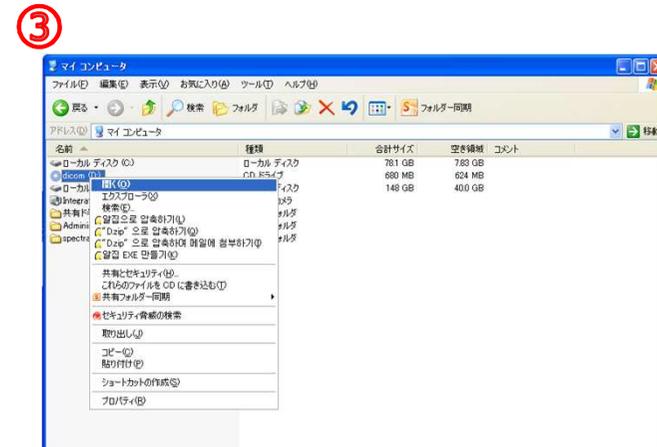
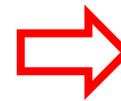
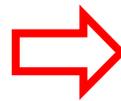
※イメージの展開
1.マウスのホイールを動かす。
2.キーボードの↑↓で操作する。
以上のどちらかになります。

検査項目
CT、MR、CR（一般撮影）、RF（胃）、
MG（マンモ）、ES（内視鏡）、US（超音波）、
OT（眼底写真）

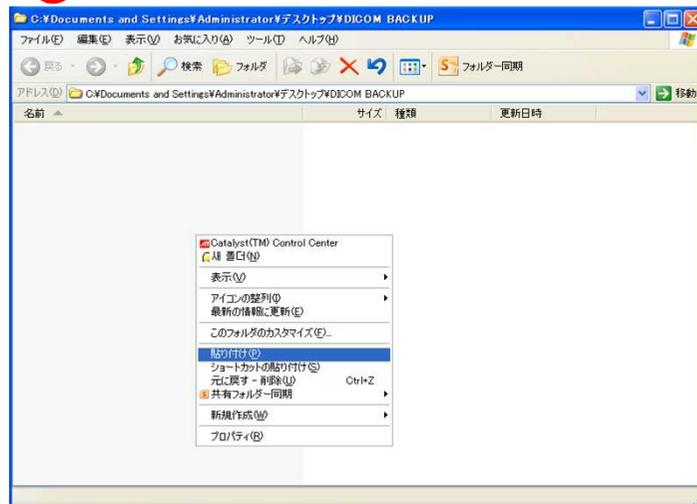
ローカルで起動する方法

- ・使用PCのスペックが低い場合、CDから直接に起動すると読込が遅いため、その場合はローカルのハードディスクコピー後、使用することをお勧めします。

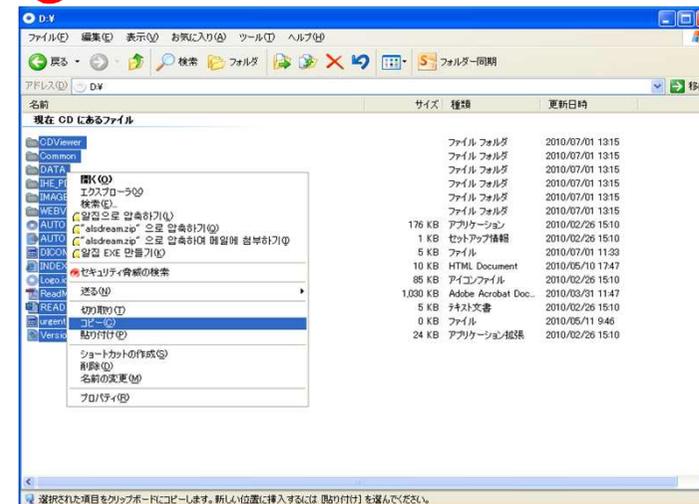
- ① PCのデスクトップに新規フォルダを作成する。
- ② デスクトップの【マイコンピュータ】をクリックする。
- ③ CDが入っているドライブを選択してマウスの右クリックで「開く」を選択。
- ④ 中に入っているすべてのファイルを選択してコピーする。
- ⑤ デスクトップに作成したフォルダに貼り付ける。



⑤

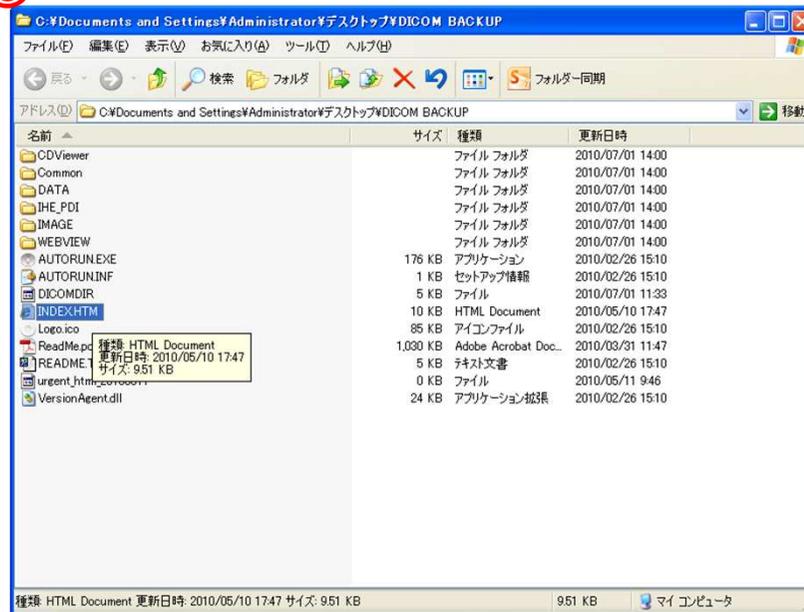


④



- ⑥ コピーが完了したら【INDEX.HTM】ファイルをクリックする。
- ⑦ ローカルでINFINITT簡易ビューが起動する。

⑥



⑦

